



福岡市城南区梅林 2-11-9
陶芸工房フラクタル
TEL&FAX: 092-577-5769
http://www.yurasan.com

フラクタル流



やっとVOICESにたどり着きました。降り止め雨の音と、時おり光る稲妻の響きが、まるで夏の終わりのハーモニーの様です。
異常気象が続く中、二度の台風も見事にかわし、この大雨でもたいた被害を聞かないわが町「福岡」。願わくはこれからはずっとこのままの福岡であって欲しいと思います。
我が家では、お盆の「迎え火」と「送り火」の儀式を相変わらず続けていますが、近所でそういう風景をめぐり見なくなりました。
ご先祖様を、おがらを焚いた煙に乗せて送り迎えするという非科学的なコトが受けなくなつたのか、火事になるのが心配なのか、ゴミ処理問題で廃止された精霊流しと共にまたひとつ、日本の伝統行事が無くなる気配を感じています。

体験陶芸 (^ ^

今回はNPOハーティケア基金主催の陶芸教室です。「世界からあこがれられる日本へ」が合言葉。日本の伝統の良さを再発見すると同時に、それぞれの国の良さも認めあおう！というグループの皆さんです。中国湖南省からの留学生も含まれています(^ ^)。皆さん茶の湯の世界も楽しまれており、抹茶茶碗を作ってみようということでしたが、さてどんな器になるか。



生徒さんの作品紹介



Iさんの作品「小鉢」
ツヤ黒とわら灰の掛け合わせ。わら灰の表面にほんのりとピンクが出てます

タニシのテレポーション

<連載その6> 由良作
コツツ〜ン！「あいたたア〜」
「ばっかも〜ん、このくらいのスピードの杖をかわせんようでは、とうていレポートなんかはできんぞ！」

ゾン爺から杖の先で頭を突かれる寸前に前転。来る日も来る日もこの動作のくり返しであった。

訓練が終わったあと、家路につく子供たちの会話が聞こえてきた。

「あとどのくらいこんな訓練やったら瞬間移動ができるんかいな？」

「おい知ってるか、本物のシラサギを相手に瞬間移動に成功したヤツがいるらしいぜ」

「そうか〜、俺もなんか出来そうな気がする。これまでゾン爺の振り下ろす杖は全てかわしきったしな。」・・・その翌日、・・・二匹の子供がシラサギの餌食となった。



バック No は FACEBOOK
「福岡の陶芸教室フラクタル」

自然の中のフラクタル

雪の結晶はその形のままで地上にふりそいで来るので、手のひらで受け止めて確認することができません。どんな形が見極めるのが早いか、溶けるのが早いか、一瞬の勝負です。「アナと雪の女王」では1000種類を超える雪の結晶がスクリーンの中を飛び回り、その形は「ありのままの」結晶の形が忠実に再現されているそうです。
この雪の結晶の形もフラクタル（自己相似）そのものなんです。



利休の香合

陶芸の話

千利休が、かたみ離さず懐に入れていたというのがこの香合。「利休にたずねよ」の中では、かつて利休が命を掛けて愛した女性の小指が入っていたということになっています。釉は織部か、どうです作ってみますか？

ウサギの「よん太」くん



ウサギの「よん太」くんがうちの家族になって早くも一年がたとうとしています。工房ではすっかり人気者です。

顔はまるでパンダのようですが、ワア〜オ！ ライオンラビットという種で、良く見るとちゃんとライオンのようなタテ髪があります。今後ともヨロシク (*^_^*)